

貸借対照表

関鉄水戸タクシー株式会社

2019年2月28日現在

(単位:千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	26,392	流動負債	266,106
現金及び預金	8,764	短期借入金	231,000
未収運賃	10,472	未払金	5,200
未収金	5,076	未払消費税等	5,460
繰延税金資産	611	未払法人税等	182
その他の流動資産	1,467	未払費用	5,133
		預り金	2,107
固定資産	304,737	前受金	180
有形固定資産	301,125	賞与引当金	1,732
建物	2,819	リース債務	15,109
構築物	621		
工具器具備品	503	固定負債	28,627
土地	263,058	退職給付引当金	6,420
リース資産	34,124	役員退職慰労引当金	500
		リース債務	21,707
無形固定資産	330	負債の部計	294,734
電話加入権	330		
投資その他の資産	3,281	株主資本	36,396
出資金	1,155	資本金	12,500
その他の投資等	18	資本剰余金	10,698
繰延税金資産	2,107	資本準備金	698
		その他資本剰余金	10,000
		利益剰余金	13,197
		利益準備金	3,125
		その他利益剰余金	10,072
		繰越利益剰余金	10,072
		(内当期純損失)	(4,544)
		純資産の部計	36,396
資産の部合計	331,130	負債及び純資産の部合計	331,130

(注) 1 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2 有形固定資産減価償却累計額

148,686 千円

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

有形固定資産・・・定率法

(リース資産を除く) ただし、1998年4月1日以降取得した建物(建物附属設備は除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 22年～45年 構築物 3年～11年 車両運搬具 2年～5年 工具器具備品 3年～22年

無形固定資産・・・定額法

(リース資産を除く)

リース資産・・・所有権移転外ファイナンス・リース資産リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

2. 引当金の計上基準

賞与引当金・・・従業員の賞与の支給に充てるため、過去の支給実績を勘案し、当期の負担すべき支給見込額を計上しております。

退職給付引当金・・・従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金・・・役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

3. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が2008年4月1日前に開始するものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

4. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。